

花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす 埼玉県鴻巣市

鴻巣市建設部道路課長 田沼 文男

写真：元荒川沿いの桜並木

鴻巣市の概要

鴻巣市は、埼玉県のほぼ中央に位置し、首都圏 50km 圏内という地理的条件に恵まれた県央部の中核都市です。「こうのす」の名の由来は、かつてこの地に无邪志国(むさしのくに)の国府が置かれたことから「国府の洲」が「こうのす」と転じ、後に「鴻(こうのと)り」伝説から「鴻巣」の字を当てるようになったと伝えられています。

江戸時代には中山道の宿場町として栄え、380 年余の伝統を誇る「ひな人形のまち」、近年は「花のまち」としても全国にその名が知られています。

鴻巣市は、武蔵水路が流れ、東京都などの都市用水の供給に貢献しています。

平成 17 年 10 月 1 日には、吹上町、川里町と合併して、新鴻巣市が誕生しました。市では将来都市像を「花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす」と定め、花や特産品、自然や文化といった地域の個性を生かしながら、各地域の均衡ある発展を目指しています。

埼玉県は川の国

埼玉県は、大小多数の川が流れる水辺環境に恵まれた県です。川の面積の割合(県土の中で河川の占める割合)は日本一となっています。

県内を流れる川の中でも、利根川は流域面積が日本一、長さは信濃川に続いて日本 2 番目という日本を代表する川の一つです。

雄大な河川敷は、農地や公園、運動場などとして利用されているほか、ハンノキ林やヤナギ林など多くの自然も残っています。



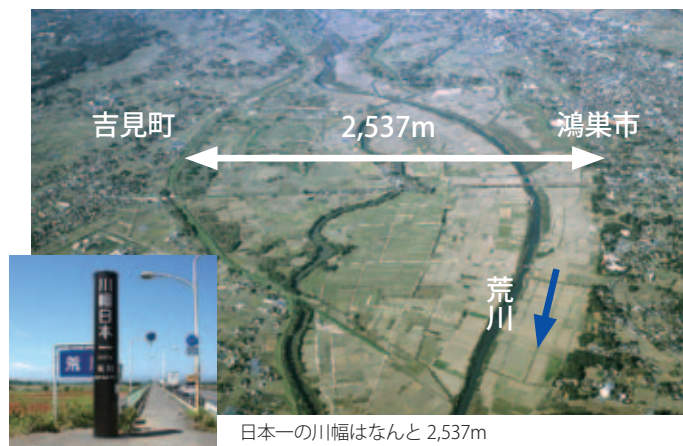
【図は埼玉県 HP のデータを一部加工】

「川幅日本一」を特産品に

平成 20 年 2 月、国土交通省荒川上流河川事務所の調査により、鴻巣市と吉見町の間を流れる荒川の川幅が 2,537 m で日本一の長さであると確認されました。

これは、全国 2 番目の吉野川（徳島県）の最長川幅 2,380m を 157m 上回っています。県道東松山鴻巣線沿いの鴻巣市滝馬室地内（左岸）と吉見町大和田地内（右岸）には、それぞれ直径 71cm、高さ 5m の川幅日本一の標柱がそびえ立っています。

この川幅日本一にちなんで、麺の幅が 5cm 以上もある「このす川幅うどん」が新たに誕生し、埼玉県を代表するご当地 B 級グルメとなっています。また、「このす川幅グルメ」は、うどんの他にも、ラーメンやとんかつ、鉄火丼、パスタ、和菓子やスイーツにまで拡がり市の特産品となっています。



埼玉を代表する B 級グルメ「このす川幅うどん」

他にもあります！鴻巣の日本一！

鴻巣市には現在、特産である花や人形にちなんだものなど 8 つの日本一があります。

- 1 分あたりの尺玉以上の花火打上数日本一（1 分間平均約 75.5 発）
- ピラミッドひな壇の高さ日本一（31 段・7.0m）
- 水管橋の長さ日本一（1,100.95m）
- ポピーの栽培面積日本一（12.5 ヘクタール）
- 荒川の川幅日本一（2,537m）
- サルビアの出荷量日本一（年間 90 万本：平成 18 年度）
- プリムラの出荷量日本一（年間 272 万鉢：平成 18 年度）
- マリーゴールドの出荷量日本一（年間 138 万本：平成 18 年度）



水管橋の長さ（春の荒川にて）



ピラミッドひな壇の高さ
（市役所ロビーにて）



ポピーの栽培面積
（春の荒川にて）



1 分あたりの尺玉以上の花火打上数
（秋の荒川にて）